

平成23年度

事業報告書

調布市武者小路実篤記念館運営事業団

## 調布市武者小路実篤記念館運営事業団

### ＜平成23年度事業報告＞ 要旨

調布市武者小路実篤記念館は昭和60年10月に開館してから26年を迎え、この間、平成4年1月に当事業団が設立されてからは、調布市武者小路実篤記念館の事業活動全般を担い、武者小路実篤の業績を顕彰するとともに、現代において彼の作品や活動の魅力を改めて見直し広く普及する事業を展開し、各方面から高い評価をいただいております。

平成23年度は、引き続き調布市教育委員会からの受託事業を中心として、開館から今日まで蓄積してきた展示・普及、収集・保存、調査・研究活動をとおして得られた成果と信頼をもとに事業を進めました。そして、作品・資料や情報の適切な管理と有効な活用をはかるとともに、記念館の機能を十分活用し、来館者の要望を取り入れながら、特色ある教育施設や地域の芸術・文化の拠点としての役割を担うべく多彩な事業を展開しました。

当事業団の運営にあたっては、事務事業の強化を計り、設置理念、事業内容の充実を達成するために、規定等の整備を行うとともに、必要な組織、効率的かつ円滑な運営面のあり方を、各方面の協力を得ながら経営改善を図り、平成25年4月の法人化をめざし、準備作業に取り組みました。

物品販売事業は、自主財源を増やすとともに、ミュージアムグッズを通して武者小路実篤の普及に努め、会計の透明化を図りました。

また、公益法人会計に準拠した会計方式を取り入れ、財務情報の透明化を図り、事業内容や効率性をわかりやすく公表するように引き続き努め、運営状況をホームページ上で公開いたしました。

<展示事業> 「展示事業」は事業の中心であり、春の特別展 「生きぬく力」～実篤の言葉を、秋の特別展「実篤の旅」～美と愛を求めて～を開催し、各方面より好評を得ることが出来、多くの方々にご来館いただきました。5回の企画展では、幅広い武者小路実篤の活動を紹介してゆくために多角的なテーマを設け、あわせて実篤記念館の充実した収蔵品を紹介する展覧会を開催しました。

調布市文化会館たづくり展示室で移動展「写真に見る実篤」を開催し、実篤や記念館をより広く知っていただく機会といたしました。

展示や施設に関するアンケートを実施し、来館者の意見を取り入れ、満足度の高い事業を提供するべく努めました。

<普及事業> 「普及事業」では、恒例となった「実篤に挑戦」（絵画制作会）をはじめ、多くの応募が寄せられた製本講座、読書会、美術講座、自然観察会、朗読会を開催し、内容の充実に努めました。幅広い世代に対し良質な事業を提供し、身近で、親しみのある教育、文化・芸術の場、市民の誇りとなるような事業展開を心がけました。また、朗読会を独自事業として開催し、事業の充実が望まれる講座については、参加者に応分の負担をしていただく運営方法で取り組みました。

さらに、地域連携事業では、桐朋学園大学音楽部などの協力を得て、コンサートを開催し、好評なものとなりました。

学校教育との連携事業では、市内小・中学校に実篤に関する資料・情報を提供するとともに、職場体験の受入れなどを引き続き進め、学校図書館での実篤紹介について協力関係を推進してまいりました。また、実篤記念館が持つ文学、美術、自然、情報など様々な要素を活用して、小・中学生を対象とした「調べ学習」「創作」「芸術鑑賞」を中心としたキッズプログラムの充実に取り組み、実篤や記念館に親しむ機会を増やし、子供たちが多様な体験を通して感性を磨き、自身で考える力、豊かな心を育む事業を進めました。

協力ボランティア活動は、普及事業への協力や広報資料の送付、他館より送付された図録資料の整理、実篤公園の草花調査、草木の育成・手入れ作業と活動の幅が広がり、記念館の事業展開に大きな役割を果たすまでとなり、市民、地域との連携を担う事業となりました。協力ボランティアによるガイドツアーを定期的実施し、また、活動を充実させるために研修を実施しました。

記念館の事業活動をより多くの方々に知っていただくために、ホームページを活用し、広報や事業記録としての役割を担う「館報」の内容をより充実させるとともに、各方面への積極的な広報活動を行い、各種取材への対応をしました。

さらに、都内の美術館・博物館等入場券&割引券「ぐるっとパス2011」事業を市より受託し、事業を通して実篤記念館事業を周知し、広報の充実に取り組みました。

＜資料の収集・保存事業＞ 「資料収集」では、実篤記念館が事業の充実を図るために必要に応じて美術作品、原稿、書簡類、図書など関係資料を収集しており、事業団では引き続き収集に関する各種情報を集め実篤記念館へ購入の提案をしました。

「資料の整理・保存」事業では、収集された作品・資料を速やかに整理し、収蔵品データベースへの入力作業を進め、良好な状態で保存し、後世に貴重な作品・資料を伝えるように努めました。さらに、収蔵作品・資料の適切な保存・管理を図るために、保存・記録作業のほか、作品修復、資料の複製制作を計画的に実施しました。

また、作品・資料の保存のために、収蔵庫の燻蒸作業に際しては、前後の準備や開架図書等の移動作業を行いました。

＜閲覧・情報公開事業＞ 「閲覧」業務では、開架図書を中心とする閲覧業務、レファレンス業務のほか、展覧会や事業にあわせた図書紹介など、資料の活用促進を計り、利用者の窓口としてサービスの充実に努めました。

「情報公開」事業では、コンテンツや情報の充実に努め、収蔵品情報やより多くの方々に事業や実篤関連情報、事業記録など知っていただくために、収蔵品データベース、情報提供システムの運用を引き続き進めました。

＜調査・研究事業＞ 「調査・研究」活動では、特別展関連及び収蔵資料の調査を実施し、これまでの調査で得た情報を活用し、他の文学館、美術館や研究機関との協力を得ながら、「武者小路実篤、白樺、新しき村」に関する情報センターとしての役割を担うべく、調査・研究活動を進めました。

22年度は、友の会発足25周年を記念し、友の会と共同して、これまでの資料情報の成果となる武者小路辰子著『父 実篤の周辺で』を刊行しました。

＜物品販売事業＞ ミュージアムグッズの物品販売事業は、自主財源を増やすとともに、特別会計をつくり、会計の透明化を図りました。

その収益は、自主事業（朗読会、講座など）の充実や、魅力あるミュージアムグッズづくりにあて、普及事業の更なる充実をサポートしました。

＜その他事業＞ 友の会は、記念館と来館者を結ぶ組織であり、会員の増強と一層の充実に努め、会員に関連情報を提供する友の会ニュースを定期的に発行するほか、発足25周年発足を記念した出版や友の会主催事業を実施し、記念館事業を側面から支援しました。当事業団は、友の会の事務局を担当しました。

また、自主財源を確保するために、記念館隣接道路に設置された案内掲示板の広告料収入を得たほか、写真貸出、大学生の博物館実習、インターンシップの受入など実施いたしました。

調布市武者小路実篤記念館運営事業団  
【平成23年度 事業報告】

1. 入館状況 詳細、別紙1-1 「使用状況」のとおり
2. 展示事業 詳細、別紙2-1 「展示事業」のとおり ※
3. 普及事業 ※

- (1) 講座・講演会等 詳細、別紙2-2 (1) (2) のとおり

年間 26件39回 開催

- ・年代を問わず、様々な角度から武者小路実篤、実篤記念館や公園を知るきっかけづくりを中心とした講座、講演会等を開催。
- ・展示会をより親しんでいただくために、展示解説を展示会ごとに開催。
- ・地域連携事業として桐朋大学音楽学部等の協力によるコンサートを開催。

- (2) 学校教育との連携事業 詳細、別紙2-2 (3) のとおり

- ・夏休み講座、自由研究サポートの充実、親子参加事業の開催。
- ・芸術鑑賞授業、校外学習等への対応、解説シートの作成と配布。
- ・職場体験、職場訪問への協力。
- ・学校図書館へ資料の配付及び情報提供を行い、利用普及に努めた。

- (3) 生涯学習活動への対応

- ・団体見学者に対しての展示解説 16回
- ・視察 4回

- (4) 協力ボランティア事業 詳細、別紙2-2 (4) のとおり

- ・普及事業への協力、広報資料の発送作業、他館より送付の図録、年報などの資料整、実篤公園の草花の育成などの活動を実施。
- ・協力ボランティアによるガイドツアー、歴史散歩を開催。
- ・ボランティア活動を充実させるための、研修講座や会議を開催。
- ・事業団は活動の日程等の調整を中心に対応。

- (5) 印刷物の編集 詳細、別紙2-2 (5) のとおり

- ・特別展や武者小路実篤への理解を深めるために解説資料と、記念館事業の周知をするための広報資料を企画、編集。

## (6) 広報活動

展示、普及事業の周知及び取材に対応

- ・特別展等ポスター、チラシの作成、配付 2回
- ・テーマ展、普及事業のミニポスター、チラシの作成、配付 40回
- ・ホームページの更新（年12回） 年間アクセス総数 1,718,722件
- ・調布市報 月2回
- ・ちょうふの教育 年2回
- ・報道機関等への情報提供 36件
- ・取材対応（新聞・雑誌・TVなど） 72件

## (7) ぐるっとパス事業

- ・東京の美術館・博物館等共通入館券実行委員会「ぐるっとパス 2011」に参加し、展覧会や事業の広報、普及に努めた。

利用者 658 人、パス販売数 16 冊

## (8) 他機関への事業協力

- ・講座、講演会開催で学芸員が外部出講して協力した。

詳細、別紙2-2（6）のとおり

- ・他機関の展覧会開催で情報提供、作品資料の貸出(返却)作業を実施（1件）

\*ニューオータニ美術館

「池大雅 —中国へのあこがれ」（10月18日～11月20日）

## 4. 資料収集・保存事業

詳細、別紙2-3のとおり

- (1) 資料収集 計 798点（寄贈687点/購入111点/寄託0点）

収蔵品 合計 50,493点（写真・映像を含む、平成24年3月31日現在）

- (2) 資料整理・保存

- ・収蔵された資料を整理し、良好な状態で保存するための作業を行った。
- ・資料状態の把握、保存作業  
収蔵庫内の収蔵品の状態を把握するために、定期的に点検を行い、状態が悪いもの、予防が必要な作品・資料の保存作業に取り組んだ。
- ・収蔵品や関連資料の記録撮影、デジタル化に取り組んだ。
- ・収蔵庫の燻蒸作業に協力した。（23年6月実施）
- ・展示室内で紫外線及び太陽光熱をカットするため、遮光フィルムを貼る作業に協力した。（23年12月実施）

(3) 映像 1件 ※

(4) 修復・複製 修復：2点／複製：3件（77点）

(5) 収蔵品データベースの充実

収蔵する作品・資料、実篤に関する情報の入力作業を進め、収蔵品データの充実を図るとともに、展覧会、レファレンス業務、収蔵品管理等に活用した。

未整理収蔵資料のデータ化、収蔵品情報の充実に努め、23年度は、特に以前管理に使っていた図書カードとデータとの照合作業及び、書簡の翻刻データの追加入力を集中的に実施した。

・収蔵品データベース登録数（23年度末現在） 35,194件

・収蔵品データベース 総リクエスト数 1,390,818件

(6) 貸出 19件

(内訳) 作品・資料：1件1点 / 写真：18件66点

## 5. 閲覧・情報公開事業

(1) 閲覧 詳細、別紙1-3のとおり ※

閲覧室の開架図書を中心とする閲覧及びレファレンス、資料照会

一般閲覧 開室日数：258日 / 利用者数：4,168名

特別閲覧 2件

資料照会（レファレンス） 785件

(カウンター、電話、メールを含む)

(2) 情報提供システムの運用

情報提供システム（収蔵品データベース、来館者利用情報提供システム、映像視聴システム、ホームページの総称）は、各種情報及びコンテンツの充実と利用促進を計った。

## 6. 調査・研究事業 ※

(1) 特別展関係

開催にともない、資料所蔵先や関係者へ、資料及び聞き取り調査を実施した。

また、その成果は、展覧会及びパンフレットへの発表をはじめ、情報の記録作業を行った。

春の特別展「生き抜く力」～実篤の言葉～では、広く引用される武者小路実篤作品言葉の掲載状況、その出典の確認作業、現代のインターネット等上での

紹介状況を調査した。

秋の特別展「実篤の旅」～美と愛を求めて～では、実篤が欧米旅行先で買い求めたトルストイ自筆原稿の調査を行い、1900年発表の「現代の奴隷制」の草稿であることが確認された。また、旅行先で同行した2名の遺族から資料の提供を受け、収蔵する当時の書簡、欧米旅行みやげなどの関連資料とともに当時の状況を調査したほか、実篤の滞在・訪問先の現状を写真にて記録した。

## (2) 資料調査

実篤及び白樺同人関係資料の調査として個人所蔵の志賀直哉宛て書簡及び河野家所蔵の作品、資料の整理及び調査を引き続き実施。

また、白樺同人旧蔵美術品の調査を実施した。

## (3) 武者小路実篤研究

友の会発足25周年記念事業として、友の会とともに武者小路辰子著『父 実篤の周辺で』を刊行し、事前の作品調査、データの整理、著作リスト等の作成を行った。

引き続き、収蔵及び個人所蔵の武者小路実篤書簡及び宛書簡の翻刻、著作データ及び主宰雑誌の目次データの整備を進めた。

詳細、別紙2-4のとおり

## 7. 物品販売事業

ミュージアムグッズの物品販売事業を積極的に展開し、自主財源を増やすとともに、特別会計をつくり会計の透明化を図った。

これらの収益は、自主事業（朗読会、講座など）の充実や、魅力あるミュージアムグッズづくりにあて、普及事業をサポートした。

新商品として、2012年度版限定チョコレート、地元企業・榮太楼とのコラボ企画として「実篤 榮太楼飴（黒飴）」を作成した。

## 8. その他事業

### (1) 友の会活動

※

- ・友の会ニュースの発行 年 7回
- ・友の会交流会「観梅の集い」

日時：平成24年2月19日（日曜日） 13：00～ 16：00

内容：第1部 観梅の調べコンサート

箏：山本明由子、高橋理香／尺八：門傳良男



チェロ：染谷春菜（桐朋学園大学音楽部3年）

バイオリン：阿佐聖姫子（桐朋学園大学音楽部4年）

## 第2部 友の会会員交流会

\*ミニ講座 ビデオ「実篤の文学作品に親しむ3 友情」上映と解説

武者小路辰子著『父・実篤の周辺で』紹介

講師：伊藤陽子（主任学芸員）

\*友の会 会員懇談

会場：実篤記念館及び東部公民館

参加者：第一部（コンサート）72名/第二部（交流会）23名

- ・当年度会員数 計88人（一般：81人 賛助：7人）
- ・発足25周年を記念し武者小路辰子著『父 実篤の周辺で』を刊行。  
友の会会員及び関係者、機関、市内学校に寄贈した。
- ・事業団は事務局を担当

### (2) 学芸員実習ほか

- ・博物館学芸員実習：7月29日～8月5日（7日間） 2名  
8月10日～8月17日（7日間） 1名
- ・博物館見学実習：6月5日 駒沢大学 16名  
10月29日 東京女子大学 18名  
11月26日 学習院大学 10名
- ・インターンシップ：8月10日～20日（10日間） 1名

### (3) 写真貸出・特別撮影

- ・出版、展覧会等への写真貸出、資料撮影への対応を行う。  
（内訳）写真貸出：18件66点／特別撮影：2件6点（含有料）

### (4) その他

- ・案内掲示板の広告収入を得て、自主財源を確保した。
- ・東日本大震災の被災地へミュージアムグッズのチョコレートを送ったほか、  
児童館・養護施設のクリスマス、成人式へもグッズを提供した。

## 8. 施設関係

### (1) 窓口業務、休憩施設の運営

- ・実篤記念館の受付窓口業務
- ・休憩コーナー（給茶設備）の管理運営

### (2) 実篤記念館施設管理への協力

- ・実篤記念館施設の日常管理への協力
  - ・実篤記念館収蔵庫燻蒸への協力（実施：平成23年6月14-24日）
  - ・実篤記念館ガラスへのUVカットフィルムの貼付、空調設備の入替に協力。
- (3) 実篤公園施設の活用
- ・実篤公園の日常管理への協力
- (4) 旧実篤邸の保存 詳細、別紙1-2のとおり
- ・旧実篤邸保存 邸内の作品・資料の適切な保存を図った。
  - ・旧実篤邸公開、管理への協力

## 9. 公金収納業務

- ・入館料、市頒布品の販売及び収納業務を市から受託し、実施した。

## 10. 事務事業（事務局）

- (1) 規約、規程等の制定及び改正
- ・給与規程の一部改正（平成23年7月1日改正、23年7月1日適用）
  - ・給与規程の一部改正（平成23年12月20日改正、24年1月1日適用）
- (2) 会計事務
- ・公益法人会計に準拠した会計システムを実施。
  - ・消費税、法人税の税務申告作業を実施。
  - ・会計処理 1,072件（うち一般会計：724件、特別会計：348件）
- (3) 理事会、監事会
- |        |        |                |
|--------|--------|----------------|
| ・理事、監事 | 「役員名簿」 | 別紙3のとおり        |
| ・理事会   | 第1回理事会 | 平成23年 5月19日 開催 |
|        | 臨時理事会  | 平成23年12月20日 開催 |
|        | 第2回理事会 | 平成24年3月30日 開催  |
| ・監事会   | 第1回監事会 | 平成23年5月12日 開催  |
- (4) 運営状況の情報公開
- ・運営状況をホームページ上で、事業計画・予算、事業報告・決算の情報を公開。
- (5) 職員研修
- ・汐留ミュージアム 学芸員照明研究会第11回  
「LEDを中心とした次世代照明」 平成23年6月2日 1名

- ・ 情報保存研究会、（社）日本図書館協会共催  
 第五回資料保存シンポジウム「資料を護り継ぐー平時も、非常時も」  
 平成23年10月25日 1名
- ・ 消防設備及び消防訓練 研修  
 平成23年12月22日 12名  
 （ボランティア3名含）
- ・ 公益財団法人虫害研究所 『文化財虫菌害防除作業に関する講習会』  
 平成24年3月6～8日 1名

<凡例> 事業項目にある「※」印は、普及促進事業。

## 平成23年度 調布市武者小路実篤記念館 使用状況

平成24年3月31日 現在

## 1 実篤記念館(実篤公園利用者を含む)

下段の数字は前年度

月	大人(人)	内 入館	子供(人)	内 入館	計(人)	内 入館	累計(人)	内 入館	開館(日)	備 考
4 月	2,331	537	678	23	3,009	560	3,009	560	26	春季展「美術遍歴」 3月5日～4月17日
	2,365	720	640	44	3,005	764	3,005	764	26	
5 月	2,394	931	535	46	2,929	977	5,938	1,537	26	春の特別展「生きぬく力」 4月29日～6月5日
	3,429	1,305	735	61	4,164	1,366	7,169	2,130	26	
6 月	2,399	672	706	27	3,105	699	9,043	2,236	16	
	2,175	754	631	34	2,806	788	9,975	2,918	26	
小 計	7,124	2,140	1,919	96	9,043	2,236	—	—	68	
	7,969	2,779	2,006	139	9,975	2,918	—	—	78	
7 月	1,878	817	394	114	2,272	931	11,315	3,167	27	夏休み企画 「もっと知りたい武者小路実篤」 7月1日～8月28日
	1,692	737	300	71	1,992	808	11,967	3,726	27	
8 月	1,563	658	457	221	2,020	879	13,335	4,046	26	
	1,255	640	341	184	1,596	824	13,563	4,550	26	
9 月	1,967	832	550	191	2,517	1,023	15,852	5,069	26	秋季展「野菜を描く」 9月3日～10月16日
	1,704	771	218	36	1,922	807	15,485	5,357	26	
小 計	5,408	2,307	1,401	526	6,809	2,833	—	—	79	
	4,651	2,148	859	291	5,510	2,439	—	—	79	
10月	2,470	837	517	58	2,987	895	18,839	5,964	26	秋の特別展「実篤の旅」 10月29日～12月4日
	2,166	748	550	131	2,716	879	18,201	6,236	27	
11月	2,527	969	600	15	3,127	984	21,966	6,948	26	企画展「新収蔵品展」 12月17日～平成24年1月22日
	3,689	1,827	571	42	4,260	1,869	22,461	8,105	25	
12月	1,466	371	406	13	1,872	384	23,838	7,332	24	
	1,782	566	445	17	2,227	583	24,688	8,688	24	
小 計	6,463	2,177	1,523	86	7,986	2,263	—	—	76	
	7,637	3,141	1,566	190	9,203	3,331	—	—	76	
1月	1,265	403	296	22	1,561	425	25,399	7,757	24	企画展 「君は君 我は我也 されど仲よき」 1月28日～3月4日
	1,179	448	399	35	1,578	483	26,266	9,171	24	
2月	1,675	709	440	22	2,115	731	27,514	8,488	25	
	1,655	780	385	28	2,040	808	28,306	9,979	24	
3月	2,425	580	481	30	2,906	610	30,420	9,098	27	春季展「自筆原稿の魅力」 3月10日～4月15日
	2,552	555	423	41	2,975	596	31,281	10,575	27	
小 計	5,365	1,692	1,217	74	6,582	1,766	—	—	76	
	5,386	1,783	1,207	104	6,593	1,887	—	—	75	
合 計	24,360	8,316	6,060	782	30,420	9,098	—	—	299	
	25,643	9,851	5,638	724	31,281	10,575	—	—	308	
月平均	2,030	693	505	65	2,535	758	—	—	25	
	2,137	821	470	60	2,607	881	—	—	26	
日平均	81	27	20	3	101	30	—	—	—	
	83	32	18	2	102	34	—	—	—	

○ ぐるっとパス(東京の美術館・博物館等共通入場券)使用者数:658人

○ 6月14日～24日はくん蒸消毒のため実篤記念館は休館

## 2 旧実篤邸公開

項目	公開日数(日)	利用者数(人)	備 考
4月～6月	25	1,620	※6月14日～24日は燻蒸のため公開休止
7月～9月	28	1,291	
10月～12月	25	1,539	
1月～3月	20	909	
計	98	5,359	
前年度	106	5,881	

## 3 閲覧室の状況

項 目	開室日数 (日)	利用者数(人)			レファレンス受付件数(件)			備 考
		室利用者	(情報提供 システム)	(PC検索 システム)	カウンター 受付	電話・Eメール 等受付	小 計	
4月～6月	62	1,199	393	33	212	32	244	※6月14日～24日は燻蒸のため休館
7月～9月	65	1,196	440	42	166	33	199	
10月～12月	68	997	299	23	146	17	163	
1月～3月	63	776	227	23	144	35	179	
計	258	4,168	1,359	936	668	117	785	
前年度	262	5,602	2,359	936	2,097	117	2,214	

## 平成23年度 調布市武者小路実篤記念館事業報告

## 1 展示事業

展示名称	会期	会期中利用者数(人)
春季展「美術遍歴」 ～実篤コレクション～	3月5日～4月17日(38日)	大人361人, 子ども19人 計380人(4月分のみ)
春の特別展「生きぬく力」 ～実篤の言葉～	4月29日～6月5日(33日)	大人1,430人, 子ども58人 計1,488人
夏休み企画展 「もっと知りたい 武者小路実篤」	7月1日～8月28日(51日)	大人1,440人, 子ども330人 計1,770人
秋季展「野菜を描く」 ～実篤の画～	9月3日～10月16日(38日間)	大人1,373人, 子ども240人 計1,613人
秋の特別展「実篤の旅」 ～美と愛を求めて～	10月29日～12月4日(32日間)	大人1,219人, 子ども27人 計1,246人
移動展「写真に見る実篤」	11月5日～12月4日(28日間)	大人・子ども合計1,701人
企画展「新収蔵品展」	12月17日～1月22日(44日間)	大人425人, 子ども22人 計447人
企画展「君は君 我は我也 されど仲よき」～実篤の交友～	1月28日～3月4日(32日間)	大人875人, 子ども31人 計906人
春季展「自筆原稿の魅力」	3月10日～4月15日(19日間)	大人441人, 子ども26人 計467人 (3月分のみ)

## 2 普及事業

## (1) 講座・講演会等活動

事業名	講師	開催日	会場	参加者(人)
展示解説 春季展「美術遍歴」 ～実篤コレクション～	事業団職員	4月3日	実篤記念館	9
仙川歴史散歩	山岡 博	4月9日	仙川から実篤公園	8
自然観察会「初夏の実篤公園」	富田 広	5月7日	実篤公園と周辺緑地	19
読書講座「原田宗典 武者小路実篤 を読む」(全3回)	原田 宗典	5月14日・21日・ 28日	東部公民館・ 旧実篤邸	延32
展示解説 春の特別展「生きぬく力」 ～実篤の言葉～	事業団職員	5月29日	実篤記念館	16
講座「「作ってみよう!梅ジャム」	事業団職員	6月11日・12日 ※同内容で2回 実施	実篤記念館・ 東部公民館	28
「もっと知りたい!夏休みサポート」	事業団職員, 協力ボランティア	7月21日・28日, 8月4日・11日・ 18日・25日	実篤記念館	94
歴史講座「仙川・つつじヶ丘の昔」	山岡 博	7月28日	実篤記念館	15
「作ってみよう私だけの本」(全3回)	田尾明敏 岡野暢夫	7月30日・31日, 8月5日	実篤記念館・ 東部公民館	延45
「実篤に挑戦!～筆と墨で絵をかこう ～」	事業団職員	8月12日・13日	実篤記念館	72
特別篇「実篤に挑戦!～うちわに筆と 墨で絵をかこう～」(2回)	菱沼陽士女	8月14日	実篤記念館	36
展示解説「もっと知りたい!武者小路実 篤」	事業団職員	8月27日	実篤記念館	13
読書講座「『友情』を読む」	瀧田 浩	9月10日	東部公民館	9
協力ボランティアステップアップ講座 「実篤記念館における虫(菌)害対策」	事業団職員	9月27日	実篤記念館	9
展示解説「秋季展『野菜を描く』～実篤 の画～」	事業団職員	10月2日	実篤記念館	19

文学講座『武者小路実篤の研究－美と宗教の様式』を読むために』	寺澤浩樹	10月16日	東部公民館	11
移動展「写真に見る実篤」ギャラリートーク	事業団職員	11月19日	文化会館たづくり1階展示室	11
朗読会「実篤を聴く Part11」	川和 孝ほか	11月23日	文化会館たづくり8階映像シアター	51
展示解説「秋の特別展『実篤の旅』～美と愛を求めて～」	事業団職員	11月25日	実篤記念館	21
移動展記念講演会「スペインから見た『友情』と武者小路実篤」	エレナ・ガジェコ・アンドラー	11月30日	文化会館たづくり8階映像シアター	41
冬の自然観察会	富田 広	12月13日	実篤公園	4
展示解説「新収藏品展」	事業団職員	1月15日	実篤記念館	10
製本講座 中級編(2回連続)	岡野暢夫	1月18日, 2月1日	東部公民館	延31
展示解説「君は君 我は我也 されど仲よき」～実篤の交友～	事業団職員	2月11日	実篤記念館	22
工作講座「親子鳥を作ろう」	渡邊由美子	3月24日	実篤記念館	21

## (2)地域連携事業

事業名	開催日	会場	連携・協力団体	参加者数(人)
友の会交流会「観梅の集い」(第1部・観梅の調べコンサート, 第2部・友の会会員交流会)	2月19日	実篤記念館・東部公民館	桐朋学園大学 音楽学部, 邦楽アンサンブル花筏	第1部・72 第2部・23

## (3)学校教育との連携事業

事業名	開催日	会場	連携・協力団体	参加者数(人)
実篤公園 観察	4月12日	実篤公園	桐朋小学校(6年生)	7
実篤公園 観察	5月6日	実篤公園	若葉小学校(3年生)	37
実篤公園 観察	6月10日	実篤公園	滝坂小学校(2年生)	55
実篤公園 写生	6月15日, 23日, 24日	実篤公園	若葉小学校(5年生3クラス)	延113
職場体験	7月5日～8日	実篤記念館	調布市立調布中学校(2年生)	3
卒業研究	7月26日	実篤記念館	早稲田実業学校中等部(2年生)	1
実篤公園 写生	8月2日	実篤公園	調布市第五中学校美術部	13
職場体験	9月6日～9日	実篤記念館	調布市立第六中学校(2年生)	3
展示見学	9月28日, 29日	実篤記念館	調布市立若葉小学校(4年生)	70
調べ学習	9月30日	実篤記念館	調布市立第七中学校(1年生)	11
展示見学	10月5日	実篤記念館	調布市立若葉小学校(4年生)	31
公園散策・どんぐり採集	12月13日	実篤公園	調布市立滝坂小学校(1年生)	60
実篤公園見学	1月17日	実篤公園	桐朋女子高等学校	11

## (4)協力ボランティア事業

### 1)協力ボランティア活動

ボランティア登録者 31人

主な活動内容	日数(日)	参加者数(人)
収蔵資料・寄贈資料整理, ポスター・チラシ等発送, 開催事業補助作業, ボランティア研修会, ボランティア会議, 植物ボランティア, ガイド関連作業等	178	484

### 2)ボランティアガイドツアー

回数(回)	参加者数(人)
5	66

※6月,8月, 12月～2月は休止

## (5)印刷物の編集

資料名	種別	対象	発行	部数	備考
特別展「生きぬく力 実篤の言葉」パンフレット	解説書	一般	4月	1,500	有料配布
夏休み行事案内パンフレット	資料	児童・生徒	7月	20,000	無料配布(市内小・中学校)
記念館館報「美愛真」第21号	館報	一般	9月	3,000	無料配布
特別展「実篤の旅」パンフレット	解説書	一般	10月	1,500	有料配布

武者小路辰子著「父・実篤の周辺で」	図書	一般	2月	1000 (友の会700部・ 事業団300部)	有料配布 (友の会と 共同出版)
子供用案内パンフレット(増刷)	パンフレット	児童・生徒	3月	20,000	無料配布
記念館館報「美愛真」第22号	館報	一般	3月	3,000	無料配布
解説シート「もっと知りたい」No. 37-39	解説書	一般・子ども	3月	各5,000	無料配布
展示案内(平成24年度)	パンフレット	一般	3月	20,000	無料配布

#### (6)他機関への事業協力

\*外部出講

事業名	講師	開催日	会場	テーマ
絵手紙“きすげの会”勉強会	伊藤 陽子	10月7日	府中グリーンプラザ	「武者小路実篤」
全国文学館協議会 展示情報部会事例報告	伊藤 陽子	10月14日	ロフジール ホテル旭川	「年8回の展示替え」
第15回「多摩の歴史講座 武蔵野・多摩の大学」	福島さとみ	11月2日	国分寺労政会館	「武者小路実篤の 芸術世界」
文学講座	福島さとみ	3月14日	世田谷区新代田 まちづくりセンター	「白樺派の文人と 旧跡を訪ねる」

### 3 資料収集・保存事業

#### (1)資料収集

資料区分	寄贈(点)	購入(点)	寄託(点)	合計(点)
図書・雑誌	471	111	0	582
美術品	3	0	0	3
関連作品・資料	15	0	0	15
書簡	10	0	0	10
図録, 紀要, 年報等(年間)	188	0	0	188
合計(点)	687	111	0	798

#### (2)資料整理・保存

作業種別	作業内容	件数(件)
収蔵資料整理(収集整理以外)	書簡整理	50
	資料写真フィルム整理	5,544
	収蔵品、関連資料の写真撮影	184
保存作業	図書 中性紙保存箱作成	100
	美術品額 中性紙保存箱作成	40
	美術品額 額入替(紫外線カットアクリル含)	16
	美術品額 紫外線カットアクリル入替	12

#### (3)記録映像

資料名	件数(件)
「実篤の文学作品に親しむ3 友情」(16分01秒)	1

\*映像視聴システム、情報提供システム、ホームページで公開

#### (4)資料修復・複製作成

作業種別	作業内容	件数(点)
修復	武者小路実篤作品:「鳥三つ」(墨画淡彩画) 武者小路実篤作品:「野菜図(南瓜と玉葱)」(油彩画)	2
複製作成	実篤愛蔵品 トルストイ自筆原稿(「現代の労働制」草稿)〈両面〉	1(2)
	写真複写	2(75)

#### (5)収蔵品データベース

平成23年3月末現在データベース登録件数35,194件

作業種別	件数(件)
データの追加、更新作業	1,082
収蔵品データとカードの照合作業(図書・雑誌)	13,036
資料画像のデジタル化	300
文字データと画像データのリンク作業	300



(6)資料貸出・特別撮影

資 料 区 分	件数(点)
貸出 / 作品・資料	1(1)
貸出 / 写真資料	18(66)
返却 / 作品・資料	0(0)
特別撮影 / 作品・資料	2( 6)

4 調査・研究事業

内 容	件数(件)
個人所蔵書簡調査	106
所蔵書簡調査, 翻刻	270
実篤研究論文書誌調査	70
白権同人旧蔵美術品調査	123

## 調布市武者小路実篤記念館運営事業団役員名簿

任期 平成22年4月1日から平成24年3月31日

## [理事]

(平成24年3月31日現在)

職名	氏名	備考
理事長	ふくだ ひろし 福田 宏	民間
副理事長	つかごし ひろみち 塚越 博道	調布市教育委員会・教育部 教育部長
理事	むしゃこうじ ともゆき 武者小路 知行	民間
理事	はなずみ みちこ 花角 美智子	調布市 生活文化スポーツ部長
理事	おのざき みつる 小野崎 満	調布市教育委員会・教育部 郷土博物館館長
理事	こづか よしえ 小塚 美江	調布市教育委員会・教育部 武者小路実篤記念館館長

## [監事]

職名	氏名	備考
監事	あらい しちご 新井 七吾	民間
監事	ひじかた かずみ 土方 和巳	調布市教育委員会・教育部 副参事兼社会教育課長